

かみさぎ

発行 上鷺宮区民活動センター 運営委員会 広報部
中野区上鷺宮3-7-6 TEL(3970)9182 FAX(3970)9183
E-mail:nakano_kamisagi@honey.ocn.ne.jp
http://www.nakano-kamisagi.gr.jp/

平成30年(2018年)

2/15

第40号

隔月刊

リニューアルした上鷺宮区民活動センター！ お披露目で～す！

昨年11月から施設を休館して実施した大がかりな改修工事が完了し、1月6日から平常通りに利用できるようになりました。

1階畳敷きの高齢者集會室をフローリング化したほか、2階調理室の調理設備を全面的に新しいものと入れ替えました。2階の洋室3・4号の床面と壁面は白を基調に統一したので、とても広く感じます。施設内のトイレは快適に利用できるように全て洋式化しました。

お近くにお越しの際は、ぜひ生まれ変わったセンターにお立ち寄りください。



高齢者集會室



調理室



洋室3・4号

大盛況でした！「笑福亭希光 落語会」

1月20日(土) 区民活動センターリニューアルのこけら落としを兼ねて開催した落語会。地域には珍しいチンドン屋さんの練り歩きで、センター周辺と会場は開演前から大盛り上がり。若手落語家のなかでも乗りに乗っている笑福亭希光さん、お得意の軽妙なテンポの語り口に会場のお客さんは抱腹絶倒。新春とこけら落としにふさわしい、めでたさいっぱいの落語会になりました。



【お知らせ】

☆集會室及びテニスコートの抽選会の日程は下記のとおりです。
2/19(月) 3/19(月) 4/16(月)
(地元団体)9:30～ (一般団体)10:30～ (テニス)14:30～

お待たせしました！今年もやります！

マンドリン・コンサート



毎年大好評の、かみさぎ地域に春の訪れを告げるマンドリン・コンサート。ぜひ、ご家族やお友達と一緒に楽しみください！

- ・日時 3月21日(水・祝日) 13:30～15:00
- ・会場 上鷺宮区民活動センター 洋室3・4号 ※無料
- ・演奏 マスカット・マンドリン・アンサンブル

・演奏曲目(予定)

- 第1部 草原(ハンガリー民謡)、アニーローリ、黒い瞳、愛の夢、愛のテーマ(ニューシネマパラダイスより)、愛燦々 他
- 第2部 コーヒールンバ、イタリア旅情メドレー 他

【問合せ】上鷺宮区民活動センター運営委員会 ☎(3970)9182

上鷺宮むかしがたり



(写真)麦踏み

<麦踏み>

2月は麦踏みの季節だった。秋に播いた大麦、小麦が6～7cmに育った頃、畑に4cmくらいの霜柱が立った。そのままにしておくと麦の根が持ち上がり、乾燥と冷気で麦は弱ってしまい生育できない。そこで午前の陽が高く上がった頃に地下足袋を履き、横に歩くような姿勢で丁寧に畝(うね)を踏み、霜を砕き根を落ちつかせる。畑からは暖気のせいで湯気が立ち上っていた。この麦を踏みつける一見残酷そうに見える光景は、少年少女時代に苦勞(=努力)する事の必要性を説く材料として使われることが多い。

教育とは、「子どもの成長は鉢の中の苗を早く育てと引っ張り上げるのではなく、水をやり暖かい陽差しの下にそっと置いておく事である」と言われるが、そのとき苗の根をしっかりと押し固めておく必要がある。厳しい冬に人の力を借りた麦たちは、やがて春にすくすくと育ち、初夏ともなると一面の黄金色に染まった麦畑になる。麦秋とは味わい深い言葉である。こうして豊かな収穫の時期を迎えることができた。

寄稿

『街』

向井 良作

昭和34年頃、ひこばえ幼稚園へ通う道は暗渠工事の始まった変貌する千川通りに…。今の四丁目都営住宅の所にはコンクリートの土管が所狭しと並んでいました。

春はキャベツ畑、秋は麦畑の間を抜けて武蔵台小へ通いました。夏には登校前に、友人の家へ寄り、くぬぎの根本を掘ってクワガタを探しました。

昭和41年、小四の頃、大きな台風が来て一晩中ゴーゴー吹き荒れ、翌朝、通学路の眼医者さんの屋根が飛んでしまっていて、学校へ着くと校庭の銀杏が倒れていました。

昭和46年からの道路拡幅で、東京海上グランド沿いのアカシアがそのまま歩道の街路樹となってアカシア通りができました。

昭和48年にとちのき通り、さくら通りが整備され、上鷺宮の街の骨格ができました。

昭和42年頃から畑や空地がどんどん宅地化され、その頃生まれた子ども達で昭和55年頃の北中はG組まで七クラス、一学年で280人位になりました。その後、平成の初めまで六、七クラスを保っていたましたが、今は四クラスで一学年150人位になっています。

昭和四十年代に上鷺宮に移り住んだ方が、八十歳から九十歳代になりました。お年寄りだけのお宅が増えました。一方、新しいマンションなどができ、赤ちゃんを連れた家族も増えました。この街も親の代から住む方が出てきました。北中を三代続けて卒業した人の話はまだ聞かれますが、祖父母の代から三代続けて住む人が増えれば、街の歴史のページがもう少し豊かになるでしょう。

(上鷺宮四丁目在住)